

対象事業の政策・施策体系について

1. 審査会対象事業

事業名		担当部署名	
中小企業の取引拡大支援事業(堺ものづくり競争力強化推進協議会事業)		産業振興局商工労働部ものづくり支援課	
政策・施策体系での位置づけ			
政策名	産業を振興し、地域の持続的発展を支えます	施策名	中小企業の経営基盤の強化

2. 「堺市マスタープラン」における「中小企業の経営基盤の強化」に対する考え方

■ 現状と課題

近年、中国や東南アジアなど労働コストの低い新興国への産業集積が進み、そこで生産される部品や製品の輸入が増加しており、競合する国内企業の脅威となっています。

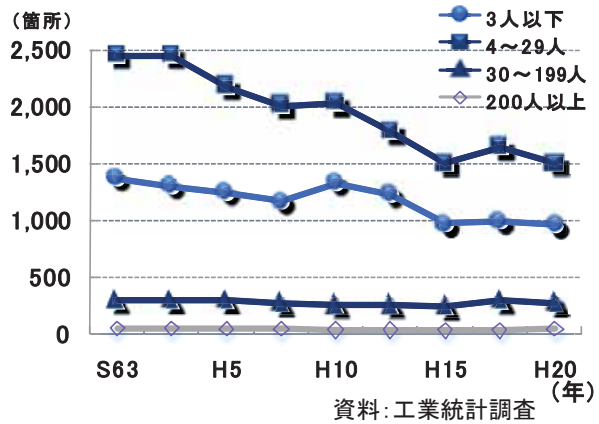
こうしたなか、国内企業においては、海外企業が製造できない高付加価値製品への特化などに取り組んでいますが、こうした対応が困難な中小・零細企業は市場からの撤退を余儀なくされています。

今後は、製造業や建設業をはじめとした市内中小企業の育成を図るとともに、成長が見込まれる分野を中心に、競争力の強化や新たな事業領域への進出に取り組む意欲を引き出せるような支援をしていくことが求められています。

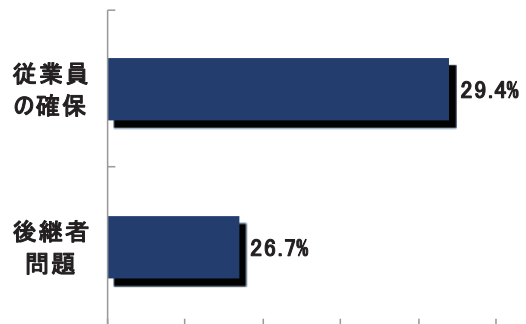
また、近年の厳しい経済情勢のなかで、雇用環境が悪化する一方、伝統産業、地場産業をはじめ中小企業においては団塊の世代※の退職による技術者不足や技術力の継承、若者の離職など、人材に関するさまざまな課題を抱えています。

中小企業の経営基盤の安定、競争力強化に向けて、就労意欲のある市民と中小企業とのミスマッチの解消などによる後継者不足の解消や事業拡大に向けた人材確保等の取組が求められています。

堺市内製造業の従業員規模別の事業所数推移



自社の中長期的最大の課題



資料: 堺市・日本政策投資銀行(平成19年8月)「堺市の製造業 持続的発展のためのポテンシャル調査」

■ 施策展開の方向性

大企業と中小企業のマッチングや金融支援、新分野への挑戦や起業家育成などの支援を通じて、競争力のある中小企業の集積を図ります。また、中小企業の人材確保の機会を創出するとともに、若い人を中心に、職業能力の高い人材の育成を進めます。

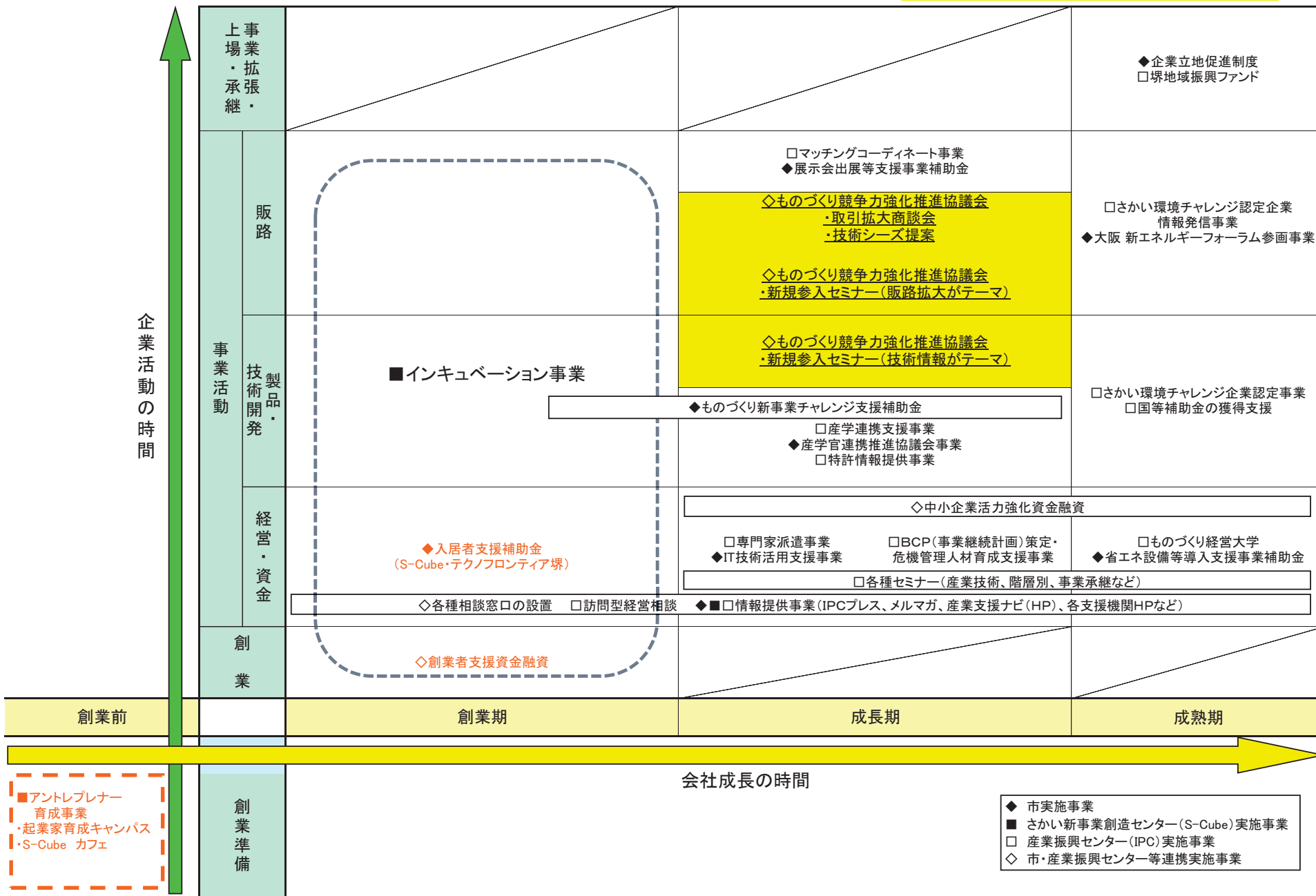
■ 成果指標

指標	現状値	目標値
新事業展開、新製品開発に意欲的に取り組もうとする事業所数	15事業所/年 (平成22年度)	60事業所/年
取引拡大に意欲的に取り組もうとする事業所数	135事業所/年 (平成21年度)	260事業所/年
従業員の確保と後継者問題が課題とする事業所の割合	従業員の確保29.4% 後継者26.7% (平成19年8月)	全国平均以下 (平成20年度全国平均: 従業員の確保18%、後継者22%)

※団塊の世代…他世代に比較して人数が多い、昭和22~24年(1947~49)頃の第一次ベビーブーム時代に生まれた世代

● 中小企業支援事業の目的別、ステージ別整理表

(は、ものづくり競争力強化推進協議会事業)



平成24年度 事務事業総点検シート(1)

事業番号	Ⅱ-3	事務事業名	中小企業の取引拡大支援事業(堺ものづくり競争力強化推進協議会事業)				
担当部署名	産業振興	局	商工労働	部	ものづくり支援	課 作成担当者	篠原

事業計画(Plan)	1 評価体系での位置づけ	政策	4	産業を振興し、地域の持続的発展を支えます		
		施策	1	中小企業の経営基盤の強化		
		細施策	1	中小企業向け経営支援		
		再掲(政策・施策・細施策番号)				
	2 事業期間	開始	開始 H 20 年度 ~ 終了 年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)			
	3 法定自治区分	全部自治事務			4 マスタープランの掲載	有
	5 根拠法令				6 関連計画	堺市産業振興アクションプラン
	7 事業の背景(実施の経緯)	高い技術力や価格競争力はあっても、大手・中堅企業等へアプローチすることが難しい市内ものづくり中小企業の取引機会の拡大が求められている。				
	8 事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内中小企業者				
	9 事業の目的(どんな状況にしたいのか)	市内ものづくり中小企業と大手企業等とのビジネスマッチングを図り、ものづくり中小企業の競争力強化をめざす。				
	10 事業の内容(どうやって)	ものづくり中小企業と大手企業等のマッチングを図るため、産業支援機関(市、堺商工会議所、堺市産業振興センター)が堺ものづくり競争力強化推進協議会を組織し、ビジネスチャンスの創出に向けた各種支援事業(受注商談会、技術シーズ提案会、新規参入セミナー、中小企業製品技術PR事業)を実施する。				
11 事業の実施方法 ※複数選択可能	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 貸付			
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他()			
直接実施以外の支出先		堺ものづくり競争力強化推進協議会				

		項目	単位	H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算
コスト状況(Do)	12	事業費(a)	千円	14,800	14,310	13,310	15,000
		主な事業費内訳					
		受注商談会事業	千円	7,850	7,170	7,860	7,500
		新規参入セミナー事業	千円	1,050	1,060	1,060	1,050
	中小企業等PR事業	千円	2,460	1,460	1,690	2,450	
	財源内訳						
	国・府支出金	千円					
市債	千円						
一般財源	千円	14,800	14,310	13,310	15,000		
その他()	千円						
13	職員数内訳	人件費(b)	千円	1,700	1,700	1,700	1,660
		正規職員従事者数(常勤再任用職員含む)	人	0.2	0.2	0.2	0.2
		任期付短時間職員従事者数	人				
		再任用短時間職員従事者数	人				
		再雇用職員従事者数	人				
		非常勤職員従事者数(再雇用含まず)	人				
		短期臨時職員従事者数	人				
人材派遣労働者数	人						
14	総コスト(c)=(a)+(b)		千円	16,500	16,010	15,010	16,660
15	対象者(利用者)数(d)		人	432	514	421	500
16	単位あたりコスト(e)=(c)/(d)		千円	33	28	32	28

(注) 単位あたりコストは中小企業等PR事業費を含まず算出

平成24年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	中小企業の取引拡大支援事業(堺ものづくり競争力強化推進協議会事業)						
担当部署名	産業振興	局	商工労働	部	ものづくり支援	課 作成担当者	篠原

17	評価指標 (実績)		指標名	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
		活動指標	商談会、提案会の回数	回	目標	10	15	20	20	
				実績	10	20	19			
				達成率	100%	133%	95%			
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など		商談会開催回数及び技術シーズ提案会開催回数						
			指標名	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
				目標						
				実績						
				達成率	%	%	%			
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など								
【その他】 ※数値以外の実績があればご記入ください。										
18	成果指標		指標名	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
		商談件数	件	目標	220	360	370	250		
				実績	324	334	225			
				達成率	147%	93%	61%			
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など		商談会における具体的成果(見積依頼件数等)の件数。目標は前年実績の1割増とする。						
			指標名	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
		(商談成果率)	%	目標	37	54	43			
				実績	49(324件/667件)	39(334件/857件)	42(225件/537件)			
				達成率	132%	72%	98%			
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など		(商談会における商談件数のうち、具体的成果(見積依頼件数等)の占める割合)						
【その他】 ※数値以外の実績があればご記入ください。										

19	事業の振り返り (Check)	①公益性		
		(対象者)	(必需性)	(判断理由・根拠)
		<input checked="" type="checkbox"/> 不特定多数の市民を対象としたサービスの提供 <input type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 特定少数の市民又は団体等を対象としたサービスの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 市民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 市民が必要とするサービス	
		②市の関与の合理性		
		市の関与の妥当性の程度	(判断理由・根拠)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低	中小企業は雇用をはじめ地域経済に与える影響が大きい。市をはじめ産業支援機関が大手企業等に呼びかけ、取引機会を創出することは、地域にとって重要な役割を果たす中小企業の持続的発展を促進することになる。	
		③市民ニーズとの合致性		
		市民ニーズの把握	(把握方法・把握していない理由)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない	各種事業実施後にアンケート調査を実施。	
		④政策・施策に対する目的適合性		
目的適合性について	(判断理由・根拠)			
<input checked="" type="checkbox"/> 目的適合性がある <input type="checkbox"/> 目的適合性がない	大手企業と中小企業のマッチング促進は、マスタープラン、産業振興アクションプランの施策展開の方向性と合致する。			
⑤事務事業開始時と現在の状況の変化				
時代適合性について	(判断理由・根拠)			
<input checked="" type="checkbox"/> 適合性がある <input type="checkbox"/> 適合性がない	現在、大手企業はオープンイノベーション(外部連携)を志向している。この機会を捉えて優良な市内企業をアピールすることは有効である。			

平成24年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	中小企業の取引拡大支援事業(堺ものづくり競争力強化推進協議会事業)							
担当部署名	産業振興	局	商工労働	部	ものづくり支援	課	作成担当者	篠原

20	有効性・費用対効果の点検	①サービス水準の妥当性	(高水準のサービスが必要な理由、低水準の場合はその理由)
		<input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を上回るサービス水準 <input checked="" type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)と同程度のサービス水準 <input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を下回るサービス水準	
		②成果(活動)指標の達成状況	(左記結果となった理由)
		<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った(指標に改善傾向が見られる) <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った(指標に改善傾向が見られない)	企業からのニーズも高く、実績も上がってきている。
		③類似事業との統合	(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)
		<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能	
		④受益者(サービスを受ける側)負担の妥当性	(判断理由)
		負担を求める必要性	マッチングについては機会を提供するのみであり、その成否は参加企業次第であるので負担を求めている。ただし、展示会への出展など、直接的に受益が生じる事業については負担を求めている。
		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
		見直しの必要性	
		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

21	事業の振り返り(Check)	比較参考値 (政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】			
			堺市		浜松市	
			札幌市		名古屋市	
			仙台市		京都市	パワーアップマッチング
			さいたま市		大阪市	新規パートナー募集説明会、製造業の逆見本市
			千葉市		神戸市	オープン・イノベーション・マッチングin神戸
			川崎市	知的財産交流会	岡山市	
			横浜市		広島市	
			相模原市		北九州市	自動車産業への新規参入・事業拡大支援事業
			新潟市		福岡市	
			静岡市		熊本市	
			【国等の基準との比較】			
			近畿経済産業局、中小企業基盤整備機構近畿本部等で、大手企業と中小企業の取引拡大・連携を促進するための事業等実施。			
			【必要に応じて近隣市の状況をご記入ください】			

22	担い手の点検	①民間実施の可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input type="checkbox"/> 既に民間実施・委託を導入している <input type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がない	地域の産業支援機関や金融機関が一体となって市内中小企業支援事業を推進しているものであり、それに代わる実施主体は見当たらない。
		②国・府・広域連携との可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input checked="" type="checkbox"/> 既に国・府・広域連携を実施している <input type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がない	効果的かつ効率的に市内中小企業に多くの取引機会の創出を実現するため、近畿経済産業局、中小企業基盤整備機構、大阪府、神戸市等が実施する、大手企業とのビジネスマッチング事業への参画・協力を実施している。
		③市民協働との可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input type="checkbox"/> 既に市民協働を実施している <input type="checkbox"/> 市民協働の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働の可能性はない	企業の営業秘密を扱うため。
		④外郭団体で実施する必要性(外郭団体関連事業の場合)	

平成24年度 事務事業総点検シート(4)

事務事業名	中小企業の取引拡大支援事業(堺ものづくり競争力強化推進協議会事業)							
担当部署名	産業振興	局	商工労働	部	ものづくり支援	課	作成担当者	篠原

23	今後の方向性	総点検に基づく方向性(所管課)																
		事業の方向性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>拡充</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>現状維持</td><td></td></tr> <tr><td>縮小</td><td></td></tr> <tr><td>廃止</td><td></td></tr> <tr><td>ゼロ</td><td>縮小</td></tr> <tr><td></td><td>現状維持</td></tr> <tr><td></td><td>拡大</td></tr> </table>	拡充	○	現状維持		縮小		廃止		ゼロ	縮小		現状維持		拡大	
拡充	○																	
現状維持																		
縮小																		
廃止																		
ゼロ	縮小																	
	現状維持																	
	拡大																	
		公金投入の方向性(人件費含む)																
24	改善の方向性(Action)	現状の課題																
		取引機会を拡大する役割は果たしてきたが、機会の提供にとどまらない活動が必要。																
		今後の改善策																
		中小企業の技術シーズの掘り起こしと大手企業のニーズの把握を積極的に行い、受発注の機会を拡充するとともに、今後は商談の成果が出るようにフォローアップに重点を置く。																
		コスト削減が見込まれる場合はその内訳を記入して下さい																
		ホームページ等の事業PRIについて、各支援機関の有する媒体を活用するなど、効率的な情報発信に努める。																
		外郭団体関連事業の場合は団体としての事業の方向性に対する考え方を記入して下さい																



堺市と堺商工会議所、堺市産業振興センターは、ものづくりを行う市内中小企業と大手・中堅メーカーの連携を加速させるため、「堺ものづくり競争力強化推進協議会」を設立しました。

本協議会は、関連団体や金融機関でメンバーを構成し、受注商談会や新規参入セミナー、技術シーズ提案支援などを展開することで、大手・中堅メーカーと中小企業の取引拡大の機会を増やし、地域産業の活性化を目指すものです。

堺ものづくり競争力強化推進協議会（平成20年7月22日発足）

会員

堺市
堺商工会議所
堺市産業振興センター

特別会員

地域金融機関
（三菱東京UFJ銀行、りそな銀行、池田泉州銀行、紀陽銀行、大阪信用金庫、尼崎信用金庫、大阪市信用金庫、近畿大阪銀行、南都銀行、フューチャーベンチャーキャピタル）
商工中金
日本政策金融公庫
さかい新事業創造センター

オブザーバー

近畿経済産業局
中小企業基盤整備機構 近畿本部

市内産業支援機関の連携強化

実施事業

堺ものづくり取引拡大商談会
専属マネージャーの配置
新規参入セミナー
技術シーズ提案支援
ものづくり中小企業PR
など



市内産業支援機関や金融機関等が緊密に連携することにより、各機関の強みを最大限発揮します。

- 各機関の独自の情報ソースにより、広く技術力・経営力の高い中小企業の情報収集が可能。
- 大企業及び関連企業に対してソリューションやマッチングで広い分野で提案が可能。
- 中小企業側に足りない経営資源については、各産業支援機関のツール（経営指導・技術指導・融資・出資・補助金等）でフォローすることが可能。

市内ものづくり企業のみなさまへ

御社の優れた技術力を大手・中堅メーカーに提案しませんか？協議会では、大手・中堅メーカーが出展する商談会や、大手・中堅メーカーに技術提案を行う技術シーズ提案支援事業等を通じて、市内ものづくり企業のみなさまと大手・中堅メーカーとの事業連携の機会をご提供いたします。

大手・中堅メーカーのみなさまへ

堺地域には、機械・金属加工などの基盤技術を有する中小企業が数多く集積しています。多様な消費者ニーズを捉えて最終製品を製造する大手・中堅メーカーの皆様に、このポテンシャルを最大限活用していただき、課題解決に結びつけていただけるよう、協議会では、堺市内の優良中小企業との交流を図るための事業を実施いたします。

●堺ものづくり競争力強化推進協議会 事業概要

1. 受注商談会事業

市内中小企業と国内の大手・中堅メーカーとの受発注マッチングを目的とした効果的な商談会等を開催します。大手・中堅メーカーがブースを構えて出展し、中小企業との商談により資材調達を行う逆マッチング形式で実施します。

2. 技術シーズ提案支援事業

高度な加工技術を保有する市内中小企業が、その技術を必要とする大手部品メーカー等に対して自社の技術を提案する機会を設けます。特に、広域の産業支援機関等と連携し、地域の優れた技術を持つ中小企業が、大手メーカーや新エネルギー産業関連企業等へ技術提案できる場を提供します。

また、中小企業が行う技術シーズ提案、展示会出展をサポートするため、専門人材による個別指導、フォローアップを行います。

さらに、提案先となる大手・中堅メーカーを新たに開拓するための調査とアプローチを行います。

3. 新規参入セミナー事業

先端産業分野への新規参入をめざす市内中小企業を対象に、完成品のメーカーや部品メーカー等のキーパーソンを招き、業界の最新動向や参入への課題、大手・中堅メーカーとの商談のポイントをテーマにセミナーを開催します。

また、中小企業の技術開発を支援していくため、学識者や企業の技術開発担当者等を招き、技術開発の最新動向や今後の技術戦略等についてセミナーを開催します。

4. 堺ものづくり中小企業 PR 事業

有望な市内中小企業のシーズ情報について、製品技術ガイドブックや技術シーズ提案書を通じて、大手・中堅メーカーにPRしマッチングを図ります。

また、有望中小企業のシーズ情報について、各種セミナーや展示会でのパネル展示等を通じてPRを行います。

5. 協議会事業 PR 事業

ホームページの作成等を通じて本協議会の事業内容をPRします。

中小企業の取引拡大支援事業（堺ものづくり競争力強化推進協議会事業）

平成23年度の実績（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

事業名		内容
受注商談会事業	堺ものづくり取引拡大商談会 2011	<p>[実施概要] 大手・中堅企業（発注側企業）と堺市を中心とするものづくり企業（受注側企業）との受発注のマッチングを目的とした商談会を実施。大手企業がブースを構え、ものづくり企業との商談により資材調達を行う「逆マッチング方式」を採用。</p> <p>[出展者数] 大手・中堅企業 15 社 18 事業所</p> <p>[来場者数] 中小企業 152 社 216 名</p> <p>[商談件数] 474 件（内、見積依頼 106 件、後日打合せ 46 件、調達品目以外の案件検討 33 件）</p>
	堺ものづくり商談会	<p>[実施概要] 同上（※事前に大手・中堅企業が商談したい中小企業を指名する開催形式）</p> <p>[出展者数] 大手・中堅企業 12 社</p> <p>[来場者数] 中小企業 38 社</p> <p>[商談件数] 63 件（内、見積依頼 24 件、後日打合せ 16 件）</p>
技術シーズ提案支援事業		<p>[実施内容] 中小企業が自社の優れた技術シーズを大手企業にプレゼンテーション方式で提案する機会を提供することで、新たな事業・技術提携を支援。</p> <p>[開催回数] 17 回</p> <p>[参加企業] 中小企業延べ 77 社（本協議会がマッチングする可能性のある企業を選定）</p> <p>[提案先] 大手企業 18 社</p>
新規参入セミナー事業		<p>[講演内容] 「～堺ものづくり取引拡大商談会 2011 プレセミナー～高付加価値取引の拡大をめざすセミナー」 第 1 部 「大手中堅企業への提案営業のコツ」 第 2 部 事例企業講演「脱下請け成功企業に学ぶ」 第 3 部 堺ものづくり取引拡大商談会 2011 概要説明</p> <p>[参加者数] 36 名</p>
		<p>[講演内容] 「住友電気工業(株)大阪製作所 マイクロスマートグリッド実証システム見学会」</p> <p>[参加者数] 24 名</p>
		<p>[講演内容] 「日本の中小企業の強みを活かす知恵とは？」～日本の技術力向上と海外展開へのシナリオ～</p> <p>[参加者数] 29 名</p>
堺ものづくり中小企業PR事業		<p>[実施内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品技術ガイドブック（三版）の発行（中小企業 509 社の保有技術等を掲載、2,500 部） ・「第 14 回関西機械要素技術展」（10/5～7 インテックス大阪）に中小企業 5 社と共同出展 ・「中小企業総合展 2011」（11/9～11 幕張メッセ）に出展
協議会事業PR事業		ホームページでの協議会事業のPR